



表紙：今月号「私の自慢」記事より作成。
本文 518 ページ参照
(提供：京都大学今堀研究室)

化学と工業 5

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.61-5 May 2008

C O N T E N T S



ノーベル化学賞受賞者のToddと会ったときに小竹無二雄が描いた絵。Toddのメッセージも入っている。

- 495 **巻頭言** 「教員離れ」を考える
井上祥平
- 499 **論説** 入試を変えれば教育は変わる
渡辺 正
- 501 **OVERVIEW** 科学の視点で合理的なルール作りを
食の「安全」を守り「安心」を得る

特集

506

動きが目で見える分子

分子を肉眼で観察することは不可能だが、適切な分子設計の下に分子構造の変化や運動を巨視的サイズの「動き」に変換する工夫を施してやると、分子運動を直接あるいは光学顕微鏡を用いて肉眼で観察することが可能となる。この特集企画では有機分子やタンパク質の動きを目で見ることに成功した数少ない研究例を紹介する。分子運動を肉眼で観察できることの驚きは学術・産業的な重要性を超えて、万人の心に残る科学エンターテイメントとして素晴らしい。

- 1 光に応答して可逆に変形する有機結晶
小島誠也・入江正浩
- 2 ATP駆動型ソフトバイオマシンの創製
角五 彰・龔 劍萍・長田義仁
- 3 回る分子の動きを見る——モータータンパク質の回転運動
奥野大地・野地博行

518

私の自慢

人工光合成と私

——研究はよく考えて、よく実験することで進展する
今堀 博

521

委員長の招待席

化学と工業、西、東——第7回 高分子時代の幕開け
山本明夫

523

話題

サイエンスコミュニケーター——研究者の古くて新しい役割
山科直子



横浜検疫所を視察する福田総理（上、官邸HPより）と微生物検査（味の素提供）

525	企業だより 光ディスク用半導体レーザーの開発 日亜化学工業株式会社
527	研究の現場から N-ビニル-2-ピロリドン新製法開発の舞台裏 嶋崎由治
529	支部だより 第 25 回無機・分析化学コロキウムと川渡共同セミナーセンター・鳴子温泉郷 東北支部 化学への招待講演会 関東支部 名古屋コンファレンス 東海支部 福井から、へし考 近畿支部
533	世界の化学会 カナダ化学会
534	CCI サロン ケミストの趣味 気まぐれ読書ノート
536	編集後記

537	会告 (次号予告)
538	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム

558	掲示板
560	求人・求職
次頁	広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)

平成 20 年度化工誌編集委員会

委員長: 植村 榮 理事: 錦谷 禎範

委員: 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね / 西村 淳 / 忍久保 洋 / 獨古 薫 / 松井 淳 / 松見紀佳 / 西郷和彦

幹事委員: 桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 山内 薫 / 佐々木万治 / 岡村 寿

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン (株)マツダオフィス